

**身体拘束
確認テスト**

第2回 代表的な身体拘束

問題1

「柵や壁で囲む」とは具体的にどのように囲むことか？

問題2

拘束道具の代表的なものを2つあげなさい。

問題3

「間接的に動きを妨げる」とはどのような行為を指すのか？

問題4

スピーチロックとは、どのような行為か？

問題5

次の中で身体拘束に当てはまらないものを選びなさい。

- ①寝ている時に無意識に身体を掻きむしるため寝ている間だけミトン型手袋を着用する。
- ②車椅子で過ごしている間は食事など特に使うことがなくても車椅子用のテーブルを取り付けている。
- ③車椅子のフットサポートに足をのせたまま立ち上がろうとするためY字体を使用する。
- ④ベッドの片側を壁にくっつけ、自分で身体の向きを変えることができるように頭側左右に1本ずつ柵をする。
- ⑤点滴の自己抜去を何度も繰り返され本人の身体にも負担がかかっているため点滴中のみ両手をベッドに縛る。

身体拘束
確認テスト (解答)

第2回 代表的な身体拘束

問題1

「柵や壁で囲む」とは具体的にどのように囲むことか？

ベッドの周りを全て柵で囲む・ベッドの片側を壁につけ反対側も柵で塞ぐ
自分でベッドから降りられないようにしてしまうこと

問題2

拘束道具の代表的なものを2つあげなさい。

つなぎ服
ミトン型手袋

問題3

「間接的に動きを妨げる」とはどのような行為を指すのか？

自力で立つことができる人に対して座面を大きく傾けた椅子などに座ってもらう
クッションが深く沈んでしまうソファなどに座り立ち上がりにくい状態にする

問題4

スピーチロックとは、どのような行為か？

相手の行動を抑制する言葉がけ
「動かないで」「立たないで」「ちょっと待ってて」など

問題5

次の中で身体拘束に当てはまらないものを選びなさい。

- ①寝ている時に無意識に身体を掻きむしるため寝ている間だけミトン型手袋を着用する。
- ②車椅子で過ごしている間は食事など特に使うことがなくても車椅子用のテーブルを取り付けている。
- ③車椅子のフットサポートに足をのせたまま立ち上がろうとするためY字体を使用する。
- ④ベッドの片側を壁にくっつけ、自分で身体の向きを変えることができるように頭側左右に1本ずつ柵をする。
- ⑤点滴の自己抜去を何度も繰り返され本人の身体にも負担がかかっているため点滴中のみ両手をベッドに縛る。

④

- ①⑤寝ている時間・点滴中など限られた時間であっても身体拘束に当たる
- ②車椅子用のテーブルをつけたままにしておくことは、立つ意志があっても立てない状況にしているため身体拘束に当たる
- ③フットサポートに足をのせたまま立ち上がることは危険だがY字帯の使用は身体拘束